

CITY & LIFE

都市のしくみと暮らし

1986・初夏号

Vol. **6**



特集 都市生活と神社仏閣

急激な都市化は、大都市に著しい新住民の流入現象をもたらした。その結果、すでにきずなの弱くなっていた氏神と氏子、菩提寺と檀家の関係は、いっそう希薄になろうとしている。にもかかわらず、初詣、交通安全、受験など、に際しては、リクリエーショナル、保険的、いこいの的に市民は神社仏閣をとらえていろいろな用途をもっているのだろうか。その特異な空間性にふれながら、都市生活と神社仏閣との関係をさぐってみたい。

■Contents■

特集◎都市生活と神社仏閣

- 江戸の都市空間と神社仏閣/陣内秀信 ————— 2
- 〈座談会〉都市の聖なる空間/
伊藤ていじ・樺山紘一・鈴木博之 ————— 5
- 東京の霊的施設「神田明神」/荒俣 宏 ————— 10
- 神社仏閣の空間演出の仕掛けをさぐる/大江 昭 ————— 12
- 社寺建築の見方/三浦正幸 ————— 15
- いま、神社空間に求められるもの/上田 篤 ————— 18
- 札所とひろば 昔と今/加藤仁美 ————— 22
- 町人の街・中央区の全神社調査 ————— 25
- まちづくり思い出ばなし⑤/高山英華 ————— 28

INFORMATION/編集後記

